

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名:『 抗がん薬調製後の廃棄における要因の調査研究 』

研究機関名:東邦大学医療センター大森病院

研究責任者: 薬剤部

職位・氏名:主任 柳野紗智子

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院大森病院薬剤部では、抗がん薬調製後の廃棄における要因を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

薬剤部では抗がん薬の調製を行っていますが、調製後に実際には投与されずに廃棄となってしまうことがあります。その要因を調査、検討を行うことで医療経済的な課題の解決と安全な治療の提供につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2017年4月～2022年3月までに東邦大学医療センター大森病院薬剤部で調製された抗がん薬のうち、実際には投与されなかった薬剤の投与予定だった方を対象とします。

方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

診療録、治療歴、処方薬剤、バイタルデータ(体温、血圧など)、血液検査、尿検査、画像検査の結果など

【利益相反について】

本研究は、製薬会社の支援は受けておりません。また、製薬会社と利益相反関係にある研究者についてはデータの解析は行わず、利益相反のない研究者のみでデータの収集、解析を行います。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 薬剤部

職位・氏名 主任 柳野紗智子

電話 03-3762-4151 内線 3487